

令和8年度第1回岡山県環境放射線等測定技術委員会議事概要

日時：令和8年8月7日（金）13時30分～15時15分

場所：TKPガーデンシティ岡山 4階 カンファレンスルーム4 I^{アイ}

1 議 題

(1) 令和7年度第4四半期の国立研究開発法人日本原子力研究開発機構人形峠環境技術センターの運転状況等について

- ・ 日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）から、人形峠環境技術センターの廃止措置への取組、安全活動等の事業について、計画どおり進捗したことを報告した。
- ・ 令和7年度第4四半期は、事業所内において特段事故や異常等は確認されなかった。

(2) 令和7年度第4四半期人形峠周辺の環境放射線等測定結果について

ア 岡山県実施分

- ・ 岡山県から、令和7年度第4四半期の測定結果について説明した。
- ・ 測定結果は、全て管理目標値以下又は従来の測定値と同レベルであったことを報告した。
- ・ 審議の結果、「異常なし」と評価された。

イ 原子力機構実施分

- ・ 原子力機構から、令和7年度第4四半期の測定結果について説明した。
- ・ 測定結果は、全て管理目標値以下又は従来の測定値と同レベルであったことを報告した。
- ・ 審議の結果、「異常なし」と評価された。

(3) 令和7年度人形峠周辺の環境放射線等測定報告書（案）について

ア 岡山県実施分

- ・ 岡山県から、令和7年度人形峠周辺の環境放射線等測定報告書（案）について説明した。
- ・ 人形峠観測局の降水量について、機器異常が発生したため、参考値として報告書に記載することを説明した。
- ・ 審議の結果、「適当である」と評価された。

（次ページに続く）

イ 原子力機構実施分

- ・ 原子力機構から、令和7年度人形峠周辺の環境放射線等測定報告書（案）について説明した。
- ・ 審議の結果、「適当である」と評価された。

(4) 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構人形峠環境技術センター周辺の空間 γ 線線量率に係る平常の変動範囲（案）について（令和8年度）

- ・ 岡山県及び原子力機構から、令和8年度の測定結果の評価において参考とする「平常の変動範囲」の設定について説明した。
- ・ 審議の結果、「説明のとおり設定する」こととされた。

2 総 括

議題の審議等の結果について、議長から次のとおり総括がなされた。

- ・ 測定結果については、いずれも「異常なし」と評価できる。
- ・ ふっ素計の機器異常による計量不良について、自動的に復帰して現状問題ないとのことだが、再発の可能性もあるため注視し、今後、頻発するようであれば原因究明等を行うこと。
- ・ サンプルング測定のRn-222の濃度が若干高いことについて、念のため注視すること。

3 その他

- ・ 原子力規制庁から、「人形峠環境技術センター周辺における平常時モニタリングの実施範囲及び主な実施項目」の策定について説明が行われた。
- ・ 事務局から、次回の委員会開催等について連絡を行った。